

県立図書館 知の探究セミナー 「ルービックキューブの数学」の講演会について

当館では、「ルービックキューブの数学」の講演会を下記のとおり開催いたします。

ルービックキューブ（Rubik's Cube）は、ハンガリーの建築学者エルノー・ルービックが考案した立方体の形をしたパズルで、日本でも1980年から1981年にかけて大ブームになりました。本講演では、サイズがひと回り小さい $2 \times 2 \times 2$ のミニルービックキューブを使って、「Q. ミニルービックキューブの色の配置のパターンは何通りあるか？」という問題を考え、その数え上げの過程で見えてくるミニルービックキューブの解法についてお話しいたします。

ぜひ、貴紙誌面・局において、御紹介賜りますようお願いいたします。

記

- 1 主 催 茨城県立図書館
- 2 日 時 令和8年6月21日（日） 13:30 ~ 15:30
- 3 会 場 茨城県立図書館2階 視聴覚ホール（水戸市三の丸1-5-38）
- 4 講 師 国立大学法人筑波大学 数理物質系
教授 佐垣 大輔 氏
- 5 講演内容 ルービックキューブにまつわる数学の講演会
- 6 定員及び参加費 160名【予約不要、当日先着順、参加費無料】

【お問い合わせ先】

茨城県立図書館（普及課 鯉淵）

TEL 029-228-3622

FAX 029-228-3583

e-mail koubuchi.fumihiro@blue.ibk.ed.jp



知の探究セミナー



ルービックキューブの数学



ルービックキューブ (Rubik's Cube) は、ハンガリーの建築学者エルノー・ルービックが考案した立方体の形をしたパズルで、日本でも1980年から1981年にかけて大ブームになりました。本講演では、サイズがひと回り小さい2×2×2のミニルービックキューブを使って、「Q.ミニルービックキューブの色の配置のパターンは何通りあるか？」という問題を考え、その数え上げの過程で見えてくるミニルービックキューブの解法について紹介します。

講師

筑波大学 数理物質系
教授 佐垣 大輔



令和8年 6月21日【日】

時間 13:30~15:30 (開場13:00)

料金 無料

定員 当日先着160名 (申込不要)

会場 茨城県立図書館 視聴覚ホール (2階)
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38



お問い合わせ

主催 茨城県立図書館

TEL 029-228-3622